

學 務 課

學 務 係
指 導 係
教 職 員 係

学 務 係

1 学校教育

(1) 小中学校

ア 児童生徒学級数

51.5.1現在

児童生徒 学級数 学校名 \ 学年	児 童 ・ 生 徒 数							学 級 数							教 職 員 数		
								普 通 学 級						特 殊 学 級			
	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年			6年	
福生第一小学校	(15)人 675	人 117	(2)人 132	(2)人 108	(3)人 94	(8)人 120	人 104	18	3	3	3	3	3	3	2	人 28	
" 第二 "	876	150	170	160	134	121	141	22	4	4	4	3	3	4		30	
" 第三 "	929	143	172	164	134	182	134	23	4	4	4	3	5	3		32	
" 第四 "	463	94	75	93	53	78	70	14	3	2	3	2	2	2		21	
" 第五 "	475	81	96	71	76	75	76	13	2	3	2	2	2	2		19	
" 第六 "	794	175	157	145	119	107	91	21	4	4	4	3	3	3		29	
" 第七 "	347	73	64	60	47	54	49	12	2	2	2	2	2	2		18	
小 学 校 計	(15) 4559		(2) 833	(2) 866	(3) 801	(8) 657											
福生第一中学校	(7) 738	(3) 230	(3) 272	(1) 236				19	6	7	6				1	36	
" 第二 "	683	245	212	226				17	6	5	6					30	
" 第三 "	296	102	95	99				9	3	3	3					18	
中 学 校 計	(7) 1717	(3) 577	(3) 579	(1) 561				45	15	15	15				1	84	

()は、特殊学級児童生徒数

2 教育振興

(1) 要保護及び準要保護生徒就学援助

ア 要保護児童生徒数

学校名	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
一	小							
二	小						2人	2人
三	小						1	1
四	小						1	1
五	小							
六	小							
七	小							
	計						4	4
一	中			3				3
二	中							
三	中							
	計			3				3

イ 準要保護児童生徒数

学校名	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
一	小	2人	4人	5人	3人	5人	3人	22人
二	小	6	6	3	6	7	10	38
三	小	2	2	3	4	7	6	24
四	小	1			1	1		3
五	小	1	1	2	1		2	7
六	小	2	1	1	4		2	10
七	小		2	1			2	5
	計	14	16	15	19	20	25	109
一	中	6	8	11				25
二	中	8	5	8				21
三	中	2	1	3				6
	区域外就学							
	計	16	14	22				52

ウ 就学援助費支給状況

学校名	学用品費		新入学児童生徒 学用品費		給食費		修学旅行費		教材費		卒業アルバム代		支給額総計
	人員	支給額	人員	支給額	人員	支給額	人員	支給額	人員	支給額	人員	支給額	
一 小	人 22	千円 169	人 2	千円 23	人 22	千円 538	人 3	千円 19	人 22	千円 48	人 3	千円 9	千円 805
二 小	36	280	6	68	38	934	11	86	38	49	12	30	1,447
三 小	24	181	2	22	24	593	7	49	24	26			872
四 小	3	22	1	11	3	74			3	5	1	4	116
五 小	7	53	1	11	7	175	2	18	7	2	2	2	261
六 小	10	75	1	11	10	244	2	16	10	19	2	6	370
七 小	4	31			5	117	2	11	5	14	2	2	176
一 中	25	350	6	81	15	37	14	374	24	21	13	42	905
二 中	21	291	8	108	21	69	8	231	21	28	8	28	755
三 中	6	83	2	27			3	87	4	7	3	13	219
計	158	1,535	29	362	145	2,781	52	891	158	219	46	136	5,926

指 導 係

1 指導関係事業

(1) 学校訪問

- 指導主事が随時訪問し、学校長はじめ教職員と協議懇談することにより、学校のかかえる問題点を解明し、助言した。
- 要請により研究会等に訪問し、研究協議に参加助言した。

(2) 研究事業

昭和51年度は次の研修会を開催し、福生市教職員の資質の向上を図った。そのうち一部は東京都多摩教育事務所、西多摩支所と連携して行ってきた。

- ア 学校経営研修会 4回
- イ 学級経営研修会 4回
- ウ 学修指導法研修会 6回
- カエ 安全教育研修会 3回
- キオ 道德教育研究協議会 3回
- クカ 心身障害教育研修会 3回
- ケキ 新任教諭研修会 12回

エ 教育課題研究会 9回
オ 教育相談研究会 2回

(3) 音楽鑑賞教室

(4) 教職員に対する教育研究委託

- ア 学校経営調査研究委託
- イ 学校事務研究委託
- ウ 学務連絡会研究委託
- エ 生活指導連絡会研究委託
- オ 社会科副読本等研究委託
- カ 研究員の研究委託
- キ 心身障害教育研究委託
- ク 体育実技研究委託

市立山中中学校児童生徒の音楽鑑賞教室を、オーケストラ、合唱 両部門それぞれ各1回、市民会館において開催した。

教職員が長期にわたり、自主的に研究し、研修に努められるよう研究委託の制度を設け、使命の自覚と資質の向上を図った。

(5) 指導関係資料の刊行

- ア 指導要覧
- イ 研究紀要
- ウ 心身障害教育推進のあゆみ
- エ 社会科副読本

トニ

オ 福生市の地図

カ 白地図

(6) 心身障害教育の推進

ア 方針

- (イ) 心身に障害をもつ子どもに対する理解をいつそう深め、心身障害学級と普通学級との交流なども考え、相互に理解を深めながら、協力体制を確立する。
- (イ) ひとりひとりの児童・生徒の個性の発見と伸長に努め、適切な指導に努める。
- (ウ) 児童・生徒が障害を主体的に克服し、自己の特性を生かすとともに、意欲的に生活する態度と、さまざまな環境に適応できる能力を育てる。

イ 心身障害学級

昭和47年4月、福生一小に開設された本市の心身障害学級も⁶年目を迎え、さらに^{昭和51年度}本年度は、福生一中に心身障害学級の開設をみたことによつて、懸案であつた心身障害教育における小・中の一貫性が図られることになつた。

なお、小学校における心身障害学級は、熊川地区への開設要望にこたえて、昭和52年4月1日から1学級開設が実現することが確定した。

5月から福生中二小学校にふまがわ学級として開設した。

ウ 心身障害教育運営委員会

心身障害教育推進のため、組織として心身障害教育運営委員会を、次のような構成によつて設置している。

心身障害教育の振興と充実に因るため、市立二小中学校の校長 教諭

PTA会長	8人(七小・三中未定)
小中学校長	10人
教諭	12人
教育委員	4人
教育委員会事務局	若干

PTA会長 教育委員等を構成員として心身障害教育運営委員会を設置している。

エ 心身障害教育運営委員会の活動

運営委員会のなかで実行委員会をおき、調査・研究・広報・就学指導等の実際活動を推進してきた。

(7) その他

科学教育センター

小学校は、青梅第一小学校と青梅市教育センターを会場とし、福生市立小学校の児童も、ここに参加し、研究した。

中学校は、青梅第二中学校に西多摩地区の本室がはかれ、ここに生徒が参加し、研究を行った。

2 教育相談

(1) 相談件数

分類	学年		小1		小2		小3		小4		小5		小6		中1		中2		中3		高校		合計		
	性別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
	男	女																							
知能・学業に関するケース	1												1								1		3	3	
性格・行動に関するケース	5								1				1										6	1	7
進路・適性に関するケース	1	1	2																1	1	4	2	6	6	
身体・神経に関するケース	2	2	1		1						1	1											3	5	8
計	9	3	2	1	1				1	1	1	2									2	1	16	8	24

(2) 終結までの回数

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	計
人数	13人	2人	2人	3人	1人	1人				1人	1人		24人
延べ回数	13回	4回	6回	12回	5回	6回				10回	11回		67回

教 職 員 係

1 職員の状況

(1) 小学校

学校	教科	校長	教頭	全科	音楽	図工	家庭	養護	特殊学級	事務職員	計
一 小		1人	1人	18人	1人	1人	1人	1人	3人	1人	28人
二 小		1	1	23	1	1	1	1		1	30
三 小		1	1	24	1	1	1	1		2	32
四 小		1	1	15	1	1		1		1	21
五 小		1	1	14	1			1		1	19
六 小		1	1	23	1	1		1		1	29
七 小		1	1	12	1	1		1		1	18
計		7	7	129	7	6	3	7	3	8	177

(2) 中学校

学校	教科	校長	教頭	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保男	体女	技術	家庭	英語	養護	特学級	事務職員	計	指導事
一 中		1人	1人	4人	4人	3人	4人	2人	2人	2人	1人	2人	1人	4人	1人	2人	1人	35人	1人
二 中		1	1	4	3	4	4	1	1	2	1	2	1	3	1		1	30	
三 中		1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1		1	18	
計		3	3	10	9	8	9	4	4	5	3	5	3	9	3	2	3	83	1

2 人事 昭和51年度中に移動した教職員

(1) 小学校

事由	職 名	人 員	備 考	事由	職 名	人 員	備 考
転出	校 長	1人		転入	教 諭	11人	
"	教 頭	1		"	養護教諭	1	
"	教 諭	9		採用	教 諭	8	
"	養護教諭	1		"	養護教諭	1	
退職	校 長	2		"	産休補助教員	13	
"	教 諭	2		"	育休補助教員	4	
転入	校 長	1		"	講 師	12	51年度の採用延人員
"	教 頭	1					

(2) 中学校

事由	職名	人員	備考
転出	校長	1人	
"	教諭	5	
"	指導主事	1	
退職	教諭	1	
転入	校長	1	
"	教諭	5	
"	指導主事	1	
採用	教諭	7	
"	講師	14	51年度の採用延人員

3 給与

市内小中学校職員給与等のうち、給料、諸手当については、本市から提出された給与関係通知書等に基づき、東京都公立学校電算により支給されるが、講師報酬、教職員旅費については、東京都から本市に執行された予算で、支給事務を行っている。

昭和51年度中に執行した予算額は次のとおりである。

執行委任額	22,539	千円
決算額	22,231	千円
対象人員	304	人
一般教職員	261	人
産休・育休補助教員	17	人
講師	26	人